

## 主題：キリストのパーソンは信者たちにとって何であるか

### メッセージ 4

#### わたしたちの過越であるキリスト

聖書：創 3:21. 4:3. 6:18-19, 出 12:1-24, 46. 詩 22:14. マタイ 26:2, 17, 26. マルコ 12:37. ルカ 22:1. ヨハネ 6:4, 35, 51, 53-57, 63. 8:46. 12:1. 15:5. 19:28, 33, 36. 使徒 2:46. 20:7. ローマ 3:24. 5:10. I コリント 1:9, 24, 30. 5:7-8. 10:1-11, 14, 16-21, 33. 11:23-26. II コリント 5:21. ピリピ 1:8. ヘブル 7:25. I ペテロ 1:19-20. 啓 13:8. 14:4

#### I. 出エジプト記第12章において描写されている過越は、明確で、十分な、さらにはすべてを含んでいるキリストの贖いの予告です：

- A. わたしたちの過越となるために、キリストは十字架上で犠牲となりました。それはわたしたちが贖われ、神に和解させられるためでした——I コリント 5:7. ローマ 3:24. 5:10。
- B. わたしたちの過越として、キリストは完全であり、傷がなく、新鮮であり、決して別の目的のために用いられたことはありません——出 12:5. I ペテロ 1:19-20. 啓 13:8。
- C. わたしたちの過越の小羊として、キリストは四日間調べられ、イスラエルの会衆の全集団によって殺されました——出 12:3, 6. ヨハネ 12:1. マタイ 26:2 のフットノート 1、マルコ 12:37 のフットノート 1。
- D. 過越の小羊として、キリストは羊（義人）とやぎ（罪人）の両方として死なれ、裁きにおいて行使された神の聖なる激怒の下で「火で焼か」れましたが、彼の骨は砕かれませんでした——出 12:5, 8-9, 46. 詩 22:14-15. ヨハネ 8:46. 19:28, 33, 36. II コリント 5:21。
- E. わたしたちの過越の小羊として、キリストの血はかもいと門柱に振りかけられました。その結果、神はご自身の裁きにおいてわたしたちを過ぎ越しました——出 12:7。
- F. わたしたちの過越の小羊として、キリストの肉はその頭と足と内臓と共にわたしたちにささげられます——ヨハネ 6:57. I コリント 1:24. 啓 14:4 後半. ピリピ 1:8：

#### II. この過越において、キリストは過越の小羊であるだけでなく、過越全体でもあります——I コリント 5:7：

- A. 出エジプト第 12 章における家はキリストの予告です——22 節：
  - 1. わたしたちはキリストの中にいるので、彼ご自身がわたしたちの過越となります——I コリント 1:30。
  - 2. 今日のわたしたちの覆いは血ではありません。それはキリストです——創 3:21. 4:4. 6:18-19。
  - 3. イスラエルの子たちは、その戸に血が塗られている家の中にとどまっていな

ければなりません。家の中にとどまることは、キリストの中に住むことであり、彼と一体化されることです——ヨハネ 15:5。

4. わたしたちは血が振りかけられている門を通して家の中へと入る必要があります。いったんわたしたちは家の中にいるなら、家と一であり、家と一体化されます。
5. 小羊は贖い的手段であり、家は保護的手段です。
6. 一体化がなければ、贖いのために必要である身代わりはあり得ません。キリストがわたしたちの身代わりであることは、わたしたちが彼と一体化されることを要求します—— I コリント 1:30。

B. パン種のないパンは、命のパンとしてのキリストの予告です——出 12:8. ヨハネ 6:4, 35 :

1. このパンは、キリストの肉でもあります—— 51 節。
2. 小羊の血はわたしたちを贖いますが、小羊の肉はわたしたちを維持し、養います—— 53-56 節。
3. 主の肉を食べ、主の血を飲むことは、主を受け入れることによって信じることです。それは、わたしたちが彼を命の方法で吸収するためです—— 54 節のフットノート 2 と 57 節。
4. 最終的に、わたしたちが受けるものは命を与えるその霊です—— 63 節。
5. その霊は御言葉によって具体化され、実体化されます。キリストは今や、復活の中で命を与える霊であり、その霊はキリストの言葉の中に具体化されています—— 63 節。
6. パン種のないパンの祭りは、過越の祭りの継続であり、七日間続きました。これは、わたしたちのクリスチャン生活の全生涯、すなわち、悔い改めた日から携え上げられる日までを表徴します——出 12:15-17. マタイ 26:17. ルカ 22:1。
7. クリスチャンの全生涯は、そのような祭りであるべきであり、わたしたちの祝宴また命の豊かな供給としてのキリストに対するそのような享受であるべきです—— I コリント 5:8。
8. わたしたちはこの祭りを、わたしたちの古い性質の罪をもってではなく、パン種のないパンをもって守らなければなりません。パン種のないパンは、わたしたちの養いと享受であるわたしたちの新しい性質のキリストです—— 8 節のフットノート 1。
9. そのような宴席の享受を通して、わたしたちは新しい性質にあるすべての聖徒たちで構成された新しい練り粉のかたまりとなります—— 7 節のフットノート 1. 出 12:2。

III. 主はパンと杯をもって彼の食卓を設けることによって、過越の祭りを置き換え、わたしたちの真の過越となりました——マタイ 26:26. I コリント 11:23-26 :

- A. わたしたちは、パンを食べ、杯を飲む「たびに」、この過越を守り、キリストを記念します—— 25-26 節. 使徒 2:46. 20:7。

- B. わたしたちが祝福する祝福の杯は、キリストの血の交わりであり、わたしたちがさくパンは、キリストのからだの交わりです—— I コリント 10:16。
- C. 交わり（18 節）と訳されたギリシャ語はまた、共にあずかることを意味します。わたしたちが一つパンに共にあずかることによって、わたしたちはみな一にされて、キリストの一つからだとなります—— 17 節。
- D. 主の食卓は偶像礼拝と相対します。なぜなら、主の食卓は主と一体化されることについて語っており、悪鬼どもの食卓は悪鬼どもと一体化されることについて語っているからです—— 18-21 節。
- E. 主の食卓は実は良き地です。わたしたちはすべてを含むキリストの交わりへと召されて、良き地としての彼を享受します—— 1:9. 10:1-11 :
1. 完全で全体的な方法で救われるとは、過越を享受し、出エジプトと紅海を渡ることを経験し、神聖な備えを供給され、良き地を所有し、神の宮として建造されることを意味します—— 33 節. ヘブル 7:25。
  2. 雲、海、マナ、裂かれた岩、生ける水はすべて、キリストに対する経験を予表していますが、キリストの究極的で、最大で、すべてを含む予表は、良き地です—— I コリント 10:1-11。
- F. わたしたちは自分が食べるものになります。偶像の供え物を食べることは、悪鬼どもと一になることを意味します。しかし、わたしたちは良き地としてのすべてを含むキリストを食べることによって、キリストになります—— 14, 21 節。